

〈特別展〉 江戸妖怪大図鑑

第1部:化け物 7月1日(火)~7月27日(日) 第2部:幽霊 8月1日(金)~8月26日(火) 第3部:妖術使い 8月30日(土)~9月25日(木)

(7月7、14、22、28~31日、8月4、11、18、25、27~29日、9月1、8、16、22日は休館致します。)

※ リストの番号は展覧会図録の番号と一致しています。作品の展示順とは一致しません。予めご了承下さい。

※ 展示期間: 第1部: 7/1~7/27 第2部①: 8/1~8/13 第2部②: 8/14~8/26 第3部: 8/30~9/25

※ 期間中、展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

太田記念美術館

四角 No.	絵師名	作品名	年代	判型	所蔵先	①	② -1	② -2	③
第1部:化け物									
1	勝川春亭	源頼光山入之図	文化(1804-18)後期	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵				
2	歌川国芳	大江山福寿酒盛	嘉永6年(1853)10月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
3	菱川師宣	酒呑童子 首斬り	延宝8年(1680)頃	大判墨摺絵	東京国立博物館蔵				
4	北尾政美	源頼光の酒呑童子退治	寛政(1789-1801)前期	大判錦絵	東京国立博物館蔵				
5	歌川国芳	大江山酒呑童子	嘉永4年(1851)	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵				
6	西村重長	源らいくはう	享保(1716-36)	細判漆絵	東京国立博物館蔵				
7	菱川師宣	酒呑童子 首飛来	延宝8年(1680)頃	大判墨摺絵	東京国立博物館蔵				
8	歌川国芳	頼光大江山入之図	嘉永6年(1853)5月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
9	歌川芳艶	大江山酒呑退治	安政5年(1858)10月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
10	歌川国長	源頼光館土蜘蛛妖怪図	文政(1818-30)	大判錦絵3枚続	国立歴史民俗博物館蔵				
11	歌川国芳	源頼光と四天王に襲いかかる土蜘蛛	文政(1818-30)初期	大判錦絵3枚続	個人蔵				
12	月岡芳年	新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛ヲ切ル図	明治25年(1892)	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
13	歌川国芳	酒田公時、碓井貞光、源次綱と妖怪	文久元年(1861)1月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
14	歌川貞秀	源頼光館土蜘蛛妖怪図	天保(1830-44)	大判錦絵3枚続	個人蔵				
15	歌川国安	二代目蘭三十郎の拳武 七代目市川團十郎の貞光 初代市川男次郎の金時 五代目瀬川菊之丞の宇治の橋姫の神童 三代目尾上菊五郎の綱 四代目坂東彦三郎の源頼信	文政5年(1822)	大判錦絵3枚続	個人蔵				
16	勝川春英	坂田金時土蜘蛛退治之図	文化3年(1806)	大判錦絵	東京国立博物館蔵				
17	勝川春亭	土蜘蛛退治	文化(1804-18)中期	大判錦絵3枚続	個人蔵				
18	歌川芳艶	丹波国山中は数千年越し蜘蛛あまたの人なやますと聞源頼光四天王お召つれ運にたいしたまふ図	弘化4-嘉永元年(1847-48)	大判錦絵3枚続	個人蔵				
19	菱川師宣	酒呑童子 羅生門	延宝8年(1680)頃	大判墨摺絵	東京国立博物館蔵				
20	鳥居清信	羅生門	宝永-正徳(1704-16)頃	中判墨摺絵	東京国立博物館蔵				
21	勝川春章	羅生門	安永6年(1777)	中判錦絵	東京国立博物館蔵				
22	歌川国芳	本朝武者鏡 渡邊綱	安政2年(1855)4月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
23	月岡芳年	羅城門渡邊綱鬼腕斬之図	明治21年(1888)	大判錦絵2枚	太田記念美術館蔵				
24	月岡芳年	和漢百物語 貞信公	慶応元年(1865)6月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
25	月岡芳年	新形三十六怪撰 貞信公夜宮中に怪を懼しむの図	明治22年(1889)4月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
26	奥村政信	渡邊綱 辰橋	享保(1716-36)中期	細判漆絵	東京国立博物館蔵				
27	勝川春英	平維持紅葉狩遠悪鬼図	文化3年(1806)	大判錦絵	東京国立博物館蔵				
28	歌川国芳	本朝武者鏡 余吾将軍平惟茂	安政2年(1855)4月	大判錦絵	個人蔵				
29	月岡芳年	美談武者八景 戸隠の晴嵐	明治元年(1868)1月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
30	月岡芳年	平維茂戸隠山鬼女退治之図	明治20年(1887)	大判2枚続	太田記念美術館蔵				
31	勝川春英	大森彦七	天明(1781-89)後期	中判錦絵	東京国立博物館蔵				
32	歌川国芳	六様性国芳自慢 赤口 大森彦七	万延元年(1860)10月	大判錦絵	個人蔵				
33	歌川国芳	源三頼政鶴退治	文政(1818-30)初期	大判錦絵3枚続	個人蔵				
34	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 京都 鶴 大尾	嘉永5年(1852)10月	大判錦絵	個人蔵				
35	勝川春亭	素戔嗚尊と山田大蛇	文政(1818-30)初期	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵				
36	葛飾北斎	椿説弓張月 山姥主のために蟒蛇を嘴で山中に軋を止む	天保(1830-44)	大判錦絵3枚続	個人蔵				
37	歌川芳艶	太平記焼山越之図	文久元年(1861)5月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
38	歌川国芳	本朝水滸伝剛勇八百人一個 宮本無三四	天保4-6年(1833-35)頃	大判錦絵	個人蔵				
39	歌川国芳	肥後国水俣の海上にて為朝難風に遇ふ	天保(1830-44)中期	大判錦絵3枚続	個人蔵				
40	歌川国芳	讃岐院眷鷹をして為朝をすくふ図	嘉永4年(1851)	大判錦絵3枚続	個人蔵				
41	歌川国芳	半上弾正ノ忠新景	天保4-6年(1833-35)頃	大判錦絵	個人蔵				
42	歌川国芳	小子部極豊浦里捕雷	天保4-6年(1833-35)頃	大判錦絵	個人蔵				
43	二代勝川春章	源義仲四天王ともに木曾の奥山に天狗を退治す	天保3-13年(1832-42)頃	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵				
44	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 板鼻 御曹子牛若丸	嘉永5年(1852)5月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
45	月岡芳年	和漢百物語 宮本無三四	慶応元年(1865)8月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
46	歌川国芳	毛谷村六助	天保10-13年(1839-42)頃	大判錦絵	個人蔵				
47	歌川国芳	多嘉木虎之助	天保(1830-44)前期	大判錦絵	個人蔵				
48	月岡芳年	和漢百物語 白藤源太	慶応元年(1865)2月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
49	月岡芳年	東京開化狂画名所 柳橋書画会画工の狼藉 深川木場川童臭氣に辟易	明治14年(1881)1月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
50	歌川芳盛	しん板かつぱの道化	嘉永6年(1853)8月	大判錦絵	個人蔵				
51	歌川広景	江戸名所道戯 二 両国の夕立	安政6年(1859)1月	大判錦絵	個人蔵				
52	歌川国芳	五拾三次之内 岡崎の場	天保6年(1835)	大判錦絵3枚続	個人蔵				
53	豊原国周	五代目坂東彦三郎の小笹之方猫の精 坂東団弥の由留木の公連友千代	元治元年(1864)8月	大判錦絵2枚続	個人蔵				
54	歌川芳藤	五拾三次之内猫之怪	弘化4年(1847)	大判錦絵	個人蔵				
55	葛飾派	百々眼鬼		紙本墨画	太田記念美術館蔵				
56	歌川国芳	百人一首之内 大納言経信	天保(1830-44)後期	大判錦絵	個人蔵				
57	歌川国芳	本朝三勇士	嘉永5年(1852)6月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
58	歌川国芳	東海道五十三対 桑名 船のり徳蔵の伝	弘化元-4年(1844-47)	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
59	歌川芳晴	水滸伝豪傑鏡 船火児張横	安政3年(1856)12月	大判錦絵	個人蔵				
60	豊原国周	童戯五拾三次之内 四日市	慶応2年(1866)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵				
61	歌川芳幾	太平記英勇伝 嶋左近友之	慶応3年(1867)1月	中判錦絵	太田記念美術館蔵				
62	月岡芳年	和漢百物語 田原藤太秀郷	慶応元年(1865)2月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
63	月岡芳年	郵便 報知新聞 第六百六十三号	明治8年(1875)8月	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
64	三代歌川国輝	本所七不思議之内 足洗邸	明治19年(1886)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵				
65	三代歌川国輝	本所七不思議之内 無燈斎妻	明治19年(1886)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵				
66	三代歌川国輝	本所七不思議之内 狸囃子	明治19年(1886)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵				
67	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人之奇人 混世魔王樊瑞	文政(1818-30)末期	大判錦絵	太田記念美術館蔵				
68	歌川芳虎	佐藤正清四国征討ノキ小曾ヶ部元頼ノ本城ヲ落ス折カラ不計深山ニ立入怪物退治ノ図	文久2年(1862)2月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
69	歌川芳員	百種怪談妖物双六	安政5年(1858)9月	小巻書2枚貼錦絵	太田記念美術館蔵				
70	月岡芳年	桃太郎豆蔲之図	安政6年(1859)9月	大判錦絵3枚続	個人蔵				
71	月岡芳年	百器夜行	慶応元年(1865)9月	大判錦絵2枚続	個人蔵				
72	月岡芳年	於吹鳥之館直之古裡退治図	慶応2年(1866)10月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵				

73	月岡芳年	和漢百物語 頓欲ノ婆々	慶應元年(1865)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
74	月岡芳年	不知殿八幡之美怪	明治14年(1881)	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
75	歌川芳藤	しん板あんどんうつけげぼうし	慶応3年(1867)頃	大判錦絵	個人蔵
76	歌川幾英	しん板かけあぶし	明治14年(1881)	大判錦絵	太田記念美術館蔵
77	歌川国芳	源頼光公館土蜘蛛妖怪図	天保13-14年(1842-43)	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
78	歌川貞秀	源頼光を悩ませる土蜘蛛の妖怪	天保14(1843)	中判錦絵3枚続	国立歴史民俗博物館蔵
79	歌川芳虎	諸病諸薬の戦ひ	弘化4-嘉永3年(1847-50)	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
80	閑斎	よくきく薬種	弘化4-嘉永3年(1847-50)	大判錦絵3枚続	個人蔵
81	作者不詳	百気夜興化物評判記	嘉永4年(1851)		個人蔵
82	江戸川北輝	本朝振袖之始 素盞鳥尊妖怪降伏之図	嘉永4年(1851)	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
83	歌川広景	實物魚軍勢大合戦之図	安政6年(1859)10月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
84	歌川芳盛	昔ばなし舌切雀	元治元年(1864)8月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
85	作者不詳	四天王化物蠟燭	慶応4年(1868)5月	大判錦絵2枚続	国立歴史民俗博物館蔵
86	作者不詳	進退尊慈神退治	慶応4年(1868)頃	大判錦絵2枚続	国立歴史民俗博物館蔵
87	河鍋暁斎	狂斎百狂 どふけ百万編	元治元年(1864)9月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
88	玉園	画本西遊記 百鬼夜行ノ図		大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵

第2部:幽霊

89	勝川春好	四代目松本幸四郎の羽生村与右衛門と四代目岩井半四郎の与右衛門女房かさね	安永7 (1778)7月	細判錦絵	太田記念美術館蔵
90	歌川豊国	五代目松本幸四郎の羽生村の与右衛門 五代目岩井半四郎の女房かさね	文化5年(1808)3月	大判錦絵	早稲田大学演劇博物館蔵
91	歌川豊国	初代尾上栄三郎のかさねノ与右衛門	文化6年(1809)6月	大判錦絵2枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
92	歌川豊国	七代目市川團十郎の祐念上人 松本米三郎の与右衛門娘おさく 初代尾上松緑のかさねぼうこん	文化10年(1813)8月	大判錦絵2枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
93	歌川国芳	三代目尾上菊五郎のかさねぼうこん 四代目坂東三津五郎の浮世又平	天保3年(1834)8月	大判錦絵2枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
94	歌川国芳	三代目尾上菊五郎のかさねぼうこん	天保4年(1833)9月	大判錦絵	早稲田大学演劇博物館蔵
95	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 輪沼 与右衛門 女房累	嘉永5年(1852)7月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
96	歌川国貞(三代歌川豊国)	見立三十六歌撰之内 藤原敏行朝臣 累の亡魂	嘉永5年(1852)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
97	歌川国貞(三代歌川豊国)	見立三十六歌撰 与右衛門 女房かさね	安政4年(1857)1月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
98	歌川国安	三代目尾上菊五郎のお岩のぼうこん 二代目岩井半三郎のお岩妹お袖 七代目市川團十郎の民谷伊右衛門 三代目尾上菊五郎の小仏小兵衛	文政8年(1825)7月	大判錦絵3枚組	早稲田大学演劇博物館蔵
99	葛飾北斎	百物語 お岩さん	天保2年(1831)頃	中判錦絵	中外産業館原安三郎コレクション
100	歌川国貞(三代歌川豊国)	古今大当戸板かへし お岩小平 尾上菊五郎 民谷伊右衛門 閑三十郎	天保2年(1831)8月	大判錦絵	早稲田大学演劇博物館蔵
101	歌川国芳	八代目市川團十郎の神谷似右衛門 四代目市川小回次のおいわノ小平ぼうこん	嘉永元年(1848)8月	大判錦絵	早稲田大学演劇博物館蔵
102	歌川国芳	四代目市川小回次の於岩ぼうこん	嘉永元年(1848)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
103	歌川芳艶	八代目市川團十郎の神谷仁右衛門 四代目市川小回次のおいわ	嘉永元年(1848)8月	大判錦絵	個人蔵
104	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 追分 おいは 宅悦	嘉永5年(1852)6月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
105	歌川国貞(三代歌川豊国)	八代目片岡仁左衛門の民谷伊右衛門 五代目坂東彦三郎のお岩の亡霊	文久元年(1861)7月	大判錦絵2枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
106	歌川国貞(三代歌川豊国)	三代目関三十郎の直助権兵衛 八代目片岡仁左衛門の民谷伊右衛門 五代目坂東彦三郎のお岩の亡霊ノ小仏小平亡霊 五代目坂東彦三郎の佐藤茂七	文久元年(1861)7月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
107	橋洲周延	三代目片岡我童の田宮伊右衛門 五代目尾上菊五郎のお岩ノ霊	明治17年(1884)10月	大判錦絵3枚続	個人蔵
108	豊原国周	三代目市川九蔵の直助権兵衛 五代目尾上菊五郎のお岩の霊ノ小仏小平 三代目片岡我童の田宮伊右衛門 五代目尾上菊五郎の矢野茂七	明治17年(1884)10月	大判錦絵3枚続	個人蔵
109	葛飾北斎	百物語 さらやしき	天保2年(1831)頃	中判錦絵	中外産業館原安三郎コレクション
110	歌川国芳	初代坂東しうかの初芝 四代目市川小回次のお岩のぼうこん 八代目市川團十郎の桑山鉄山	嘉永3年(1851)9月	大判錦絵3枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
111	豊原国周	十三代目市村羽左衛門のお岩亡魂 四代目市川小回次の浅山鉄山	文久3年(1863)7月	大判錦絵2枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
112	歌川国貞(三代歌川豊国)	踊形容外題づくし 実成金菊月 第一ばらめ四幕目 浅山邸の場	安政4年(1857)1月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
113	豊原国周	歌舞伎座中満久 血屋錦化粧巻鏡	明治25年(1892)10月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
114	歌川豊国	初代尾上松助の小はだ小平次ノ同女房	文化5年(1808)6月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
115	二代歌川豊国	初代中村歌六の白谷金吾 五代目市川八百蔵のおいわノ小平次	文政13年(1830)6月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
116	葛飾北斎	百物語 こはだ小平二	天保2年(1831)頃	中判錦絵	中外産業館原安三郎コレクション
117	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代坂東しうかの小平次女房お塚 四代目坂東彦三郎の安達左九郎 二代目嵐璃珢の小幡小平次ノ小平次ゆふれい 三代目浅尾奥山の現西坊主塔六	嘉永6年(1853)7月	大判錦絵3枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
118	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代坂東しうかの小平次女房お塚 四代目坂東彦三郎の安達左九郎 三代目浅尾奥山の現西坊主塔六の小平次亡霊	嘉永6年(1853)9月	大判錦絵3枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
119	歌川国芳	四代目市川小回次の浅倉当吾亡霊	嘉永4年(1851)8月	大判錦絵	個人蔵
120	歌川国芳	四代目市川小回次の浅倉当吾亡霊 四代目坂東彦三郎の織越大領政知 三代目岩井半三郎のこし元重町	嘉永4年(1851)8月	大判錦絵2枚続	国立歴史民俗博物館蔵
121	歌川国芳	四代目市川小回次の茶道印馬突ハ当吾ノ霊ノ浅倉当吾の霊ノこし元小桜突ハ当吾ノ霊 三代目岩井半三郎の妙桂木 四代目坂東彦三郎の織越大領	嘉永4年(1851)8月	大判錦絵2枚続	国立歴史民俗博物館蔵
122	歌川国芳	四代目坂東彦三郎の織越政知 四代目市川小回次の浅くら当吾ノ亡霊ノ浅倉当吾の亡霊	嘉永4年(1851)8月	大判錦絵2枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
123	歌川国芳	四代目市川小回次の浅倉当吾亡霊ノ当吾の亡霊 四代目坂東彦三郎の織越大領政知	嘉永4年(1851)8月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
124	歌川国貞(三代歌川豊国)	四代目坂東彦三郎の織越大領政知 四代目市川小回次のこし元小桜突ハ当吾ノ霊ノ浅倉当吾亡霊ノ茶道沼田印馬突ハ当吾ノ霊 岩井重松の当左衛門娘お若	嘉永4年(1851)8月	大判錦絵3枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
125	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 細久手 堀越大領	嘉永5年(1852)7月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
126	月岡芳年	和漢奇談鑑 佐倉宗吾 酒呑童子	明治13年(1880)10月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
127	歌川国芳	百人一首之内 崇徳院	天保(1830~44)後期	大判錦絵	個人蔵
128	歌川芳艶	為朝誓十傑 白織姫 崇徳院	安政5年(1858)8月	大判錦絵3枚続	個人蔵
129	歌川芳房	清盛布引滝遊覧義平雲難波討図	安政3年(1856)2月	大判錦絵3枚続	個人蔵
130	葛飾北斎	福原殿舎怪異之図	天保14~弘化3年(1843~46)頃	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
131	月岡芳年	平清盛炎焼病之図	明治16年(1883)8月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
132	月岡芳年	新形三十六怪撰 清盛福原に数百年の頭を見る図	明治23年(1890)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
133	歌川国芳	摂州大物浦平家怨霊顯るる図	天保(1830~44)末期	大判錦絵3枚続	個人蔵
134	歌川国芳	摂州大物の浦よしつねうじうじ難風に出合て平家のぼうれい御船を覆さんとする図	天保14~弘化3年(1843~46)	大判錦絵3枚続	個人蔵
135	歌川国芳	大物浦平家の亡霊	嘉永2~4年(1849~51)頃	大判錦絵3枚続	個人蔵
136	歌川貞秀	大物の浦四儀の図	弘化2~3年(1845~46)	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
137	歌川芳虎	文治四年源義経摂州大物浦難風之図	弘化4~嘉永元年(1847~48)	大判錦絵3枚続	個人蔵

138	歌川芳員	大物浦難風之図	万延元年(1860)6月	大判錦絵3枚続	個人蔵
139	月岡芳年	和漢豪気揃 平知盛	明治元年(1868)4月	中判錦絵	太田記念美術館蔵
140	月岡芳年	つきの百姿 大物海上月 弁慶	明治19年(1886)1月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
141	歌川芳虎	西海蟹女水底ニ入テ平家ノ一族二見	弘化元~2年(1844~45)	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵
142	歌川芳艶	八嶋禮浦海底之図	安政5年(1858)2月	大判錦絵3枚続	個人蔵
143	歌川国芳	真子庄司愛女 喜代姫	弘化2~3年(1845~46)頃	大判錦絵	個人蔵
144	月岡芳年	和漢百物語 清姫	慶応元年(1865)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
145	月岡芳年	和漢奇談鑑 晋将武 卜部季武	明治13年(1880)10月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
146	月岡芳年	和漢百物語 主馬介卜部季武	慶応元年(1865)2月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
147	葛飾北斎	百物語 笑ひはんにや	天保2年(1831)頃	中判錦絵	中外産業神原安三郎コレクション
148	葛飾北斎	百物語 しうねん	天保2年(1831)頃	中判錦絵	中外産業神原安三郎コレクション
149	歌川国貞(三代歌川豊国)	東海道五十三対 宮の駅 反魂塚	弘化元~4年(1844~47)	大判錦絵	太田記念美術館蔵
150	歌川国芳	東海道五十三対 日坂	弘化元~4年(1844~47)	大判錦絵	太田記念美術館蔵
151	歌川国貞(三代歌川豊国)	見立三十六歌撰之内 中務 安方ノ亡霊	嘉永5年(1852)11月	大判錦絵	早稲田大学演劇博物館蔵
152	歌川国貞(三代歌川豊国)	見立三十六歌撰之内 在原業平朝臣 清玄	嘉永5年(1852)10月	大判錦絵	早稲田大学演劇博物館蔵
153	歌川国芳	三代目岩井条三郎の経題尼 四代目市川小団次の真利野矢四郎/きくの亡霊/鎌田又八亡霊	安政2年(1855)7月	大判錦絵2枚続	太田記念美術館蔵
154	歌川国貞(三代歌川豊国)	四代目市川小団次の穂笠兼満/鎌田又八亡霊/菊野が亡霊 三代目岩井条三郎の経題尼	安政2年(1855)7月	大判錦絵3枚続	早稲田大学演劇博物館蔵
155	歌川芳員	新田義興の籠怒り誓を報ふ図	嘉永5年(1852)閏2月	大判錦絵3枚続	個人蔵
156	歌川芳幾	今様擬源氏 三十九 夕霧 吉田の花子	元治元年(1864)7月	大判錦絵	個人蔵
157	月岡芳年	英名二十八衆句 姫妃の於百	慶応2年(1866)11月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
158	月岡芳年	郵便 報知新聞 第六百十四号	明治8年(1875)4月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
159	月岡芳年	芳年戯画 応挙の画堂 雪舟活画	明治15年(1882)	大判錦絵	個人蔵
160	月岡芳年	月百姿 源氏夕顔巻	明治19年(1886)3月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
161	月岡芳年	月百姿 吉野山夜半月 伊賀局	明治22年(1889)5月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
162	月岡芳年	新形三十六怪撰 清玄の霊桜姫を慕ふの図	明治22年(1889)5月	大判錦絵	太田記念美術館蔵
163	月岡芳年	新形三十六怪撰 ほたむとうろう	明治24年(1891)	大判錦絵	太田記念美術館蔵
164	歌川芳幾	百もの語 魂魄	明治23年(1890)8月	中判錦絵	太田記念美術館蔵
165	歌川芳幾	百もの語 雨女	明治23年(1890)9月	中判錦絵	個人蔵
166	三代歌川国輝	本所七不思議之内 置行堀	明治19年(1886)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
167	三代歌川国輝	本所七不思議之内 送笠折	明治19年(1886)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
168	三代歌川国輝	本所七不思議之内 片葉の声	明治19年(1886)4月	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
169	小林清親	清親放痴 東京谷中天王地	明治14年(1881)	大判錦絵	個人蔵
170	歌川国芳	地獄変相図	天保4~6年(1833~35)頃	大判錦絵3枚続	個人蔵
171	歌川芳艶	どうけじごくらくのず	天保14~弘化3年(1843~46)	大判錦絵3枚続	個人蔵
172	作者不詳	八代目市川團十郎死絵	嘉永7年(1854)頃	大判錦絵	個人蔵
173	作者不詳	ゑんまの子	安政2年(1855)頃か	大判錦絵	個人蔵
174	歌川芳豊	柳川豊後大様 浅草奥山にて興行仕候	弘化4年(1847)頃	大判錦絵	国立歴史民俗博物館蔵
175	歌川国芳	播州血屋敷 薩摩座にて吉田兵吉	天保(1830~44)中期頃	大判錦絵	個人蔵
176	歌川国芳	曲独楽竹沢藤次	弘化元年(1844)	大判錦絵	個人蔵
177	歌川国芳	京都人形師 大石眼龍斎吉弘	嘉永6年(1853)6月	大判錦絵	個人蔵
178	歌川広重	東海道五十三対 二川	弘化元~4年(1844~47)	大判錦絵	太田記念美術館蔵
179	歌川国貞(三代歌川豊国)	浮世道中 藤栗毛の内 二川宿旅店	嘉永7年(1854)6月	大判錦絵2枚続	個人蔵
180	歌川国芳	江戸名所三十景の内 道外藤栗毛 木下川の返り	安政2年(1855)6月	大判錦絵	個人蔵
181	月岡芳年	郵便 報知新聞 第五百八十九号	明治8年(1875)4月	大判錦絵	太田記念美術館蔵

第3部: 妖術使い

182	葛飾北斎	中村仲蔵のてん竺徳兵衛突ハそうふくわん	天明3年(1783)	細判錦絵	太田記念美術館蔵
183	歌川国貞(三代歌川豊国)	七代目市川團十郎の天竺徳兵衛	文化11年(1814)	大判錦絵	個人蔵
184	歌川国安	五代目松本幸四郎の日本駄右衛門 五代目源川菊之丞の唐土姫 三代目尾上菊五郎の天竺徳兵衛	文政7年(1824)	大判錦絵3枚続	個人蔵
185	歌川国貞(三代歌川豊国)	二代目尾上多見蔵の天竺徳兵衛大日丸 三代目尾上栄三郎の仲秋奥方	天保12年(1841)	大判錦絵2枚続	個人蔵
186	歌川国貞(三代歌川豊国)	四代目坂東彦三郎の今川仲秋 二代目尾上多見蔵の天竺徳兵衛	天保12年(1841)	大判錦絵2枚続	個人蔵
187	歌川国貞(三代歌川豊国)	二代目尾上多見蔵の天竺徳兵衛	天保12年(1841)	大判錦絵	個人蔵
188	歌川国芳	四代目坂東彦三郎の天竺徳兵衛	嘉永2年(1849)	大判錦絵	個人蔵
189	歌川国芳	初代坂東しうかの唐土姫 三代目尾上菊五郎の天竺冠者 五代目沢村宗十郎の斯波右衛門	弘化4年(1847)	大判錦絵3枚続	個人蔵
190	歌川国芳	初代沢村訥升の不破伴左衛門 三代目尾上菊五郎の天竺冠者 二代目尾上菊次郎の沖の井 二代目市村羽左衛門のよしかね	天保7年(1836)	大判錦絵3枚続	個人蔵
191	歌川国貞(三代歌川豊国)	三代目市川市蔵の天竺徳兵衛突ハ義仲一子大日丸	安政4年(1857)3月	大判錦絵2枚続	個人蔵
192	豊原国周・歌川国梅	五代目尾上菊五郎の天竺徳兵衛	明治16年(1883)10月	大判錦絵3枚続	個人蔵
193	歌川国輝	和漢英雄伝 天竺徳兵衛	嘉永(1848~54)頃	大判錦絵	個人蔵
194	歌川国芳	本朝武者鏡 天竺徳兵衛 がま仙人	安政2年(1855)4月	大判錦絵	個人蔵
195	歌川国芳	蟻蟻仙人	天保7年(1836)頃	大判錦絵	個人蔵
196	歌川国芳	將軍太郎良門蝦蟇仙人に逢	天保14~弘化元年(1843~44)頃	大判錦絵	個人蔵
197	歌川芳虎	善知安方忠義伝 第壹之巻	文久3年(1863)4月	大判錦絵3枚続	個人蔵
198	歌川国芳	蝦蟇仙人と相馬太郎良門	弘化(1844~47)	大判錦絵3枚続	個人蔵
199	歌川芳艶	平太郎良門と滝夜刃姫を諷める善知安方と錦木	弘化元~3年(1844~46)	大判錦絵3枚続	個人蔵
200	歌川国芳	源氏妻浮世面合 薄雲 相馬良門 善知鳥安方	天保14~弘化3年(1843~46)	大判錦絵	個人蔵
201	月岡芳年	美勇水滸伝 黒雲皇子 將軍太郎良門	慶応3年(1867)4月	中判錦絵2丁掛	太田記念美術館蔵
202	歌川国芳	本朝武者鏡 滝夜刃姫 伊賀寿太郎	安政2年(1855)5月	大判錦絵	個人蔵
203	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 瀧夜刃姫	文久3年(1863)5月	大判錦絵	個人蔵
204	歌川国芳	相馬の古内裏	弘化2~3年(1845~46)頃	大判錦絵3枚続	個人蔵
205	歌川芳幾	今様擬源氏 十五 蓬生 大宅太郎光国	元治元年(1864)3月	大判錦絵	個人蔵

206	月岡芳年	和漢百物語 大宅太郎光園	慶応元年(1865)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
207	豊原国周	相馬良門古寺之図	安政5年(1858)8月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵		
208	揚洲周延	将門山古後所之図	明治18年(1885)9月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
209	歌川小国政	相馬旧御所	明治26年(1893)8月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵		
210	歌川国芳	伊賀寿太郎 將軍太郎平良門 瀧夜刃姫	天保14~弘化3年(1843~46)	大判錦絵3枚続	個人蔵		
211	歌川芳虎	越中立山の地獄谷に肉芝道人蛙合戦の奇をあらはし良門伊賀寿の両雄に妖術を授く	元治元年(1864)6月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
212	歌川国貞(三代歌川豊国)	八代目市川團十郎の児雷也 五代目市川海老蔵の仙素道人 三代目岩井兼三郎の越路	嘉永5年(1852)6月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
213	歌川国芳	本朝武者鏡 児来也	安政2年(1855)4月	大判錦絵	個人蔵		
214	歌川国芳	本朝水滸伝豪傑八百人一個 尾形周馬寛行	天保2年(1831)	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
215	歌川芳艶	自來也妙香山の図	弘化元~3年(1844~46)	大判錦絵3枚続	個人蔵		
216	歌川国貞(三代歌川豊国)	八代目市川團十郎の児雷也 五代目市川海老蔵の仙素道人 三代目岩井兼三郎の怪力お綱	嘉永5年(1852)7月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
217	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 賊首児雷也	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
218	歌川芳艶	蝦蟇妖術大蛇怪異 児雷也豪傑譚	嘉永元年(1848)頃	大判錦絵3枚続	個人蔵		
219	歌川国芳	八代目市川團十郎の児雷也突八尾形弘行 三代目嵐璃寛の盗賊大蛇丸 三代目岩井兼三郎の更科悪女田毎姫	嘉永5年(1852)7月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
220	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代河原崎権十郎の児雷也 三代目中村大吉の勇婦つな手 三代目嵐吉三郎の大蛇丸	安政2年(1855)5月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
221	歌川国貞(三代歌川豊国)	八代目市川團十郎の児雷也 三代目岩井兼三郎の田舎娘お綱	嘉永5年(1852)6月	大判錦絵2枚続	個人蔵		
222	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 勇婦綱手	文久元年(1861)12月	大判錦絵	個人蔵		
223	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 妖賊大蛇丸	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
224	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 若菜姫	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
225	歌川国貞(三代歌川豊国)	しらぬひ譚 初編之図撰	嘉永5年(1853)5月	大判錦絵	個人蔵		
226	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代坂東しうかの若菜姫の変身 二代目嵐璃寛の鷲津六郎 三代目嵐璃寛の玄海漢右衛門	嘉永6年(1853)1月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
227	歌川国貞(三代歌川豊国)	三代目嵐璃寛の玄海漢右衛門 初代坂東しうかのわかなひめ 二代目嵐璃寛のわし津六郎	嘉永6年(1853)1月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
228	歌川国芳	三代目嵐璃寛の玄海漢右衛門 二代目嵐璃寛の鷲津六郎 初代坂東竹三郎の鷲津七郎 初代坂東しうかの舟越突八若菜姫	嘉永6年(1853)2月	大判錦絵2枚続	個人蔵		
229	歌川国郷	白縫物語	嘉永6年(1853)7月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
230	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代坂東しうかの白縫大尽突八若菜姫 二代目嵐璃寛の花野村の千種突八鳥山秋作	嘉永6年(1853)4月	大判錦絵2枚続	個人蔵		
231	歌川芳幾	今様擬源氏 三十四 わかなの上 大友若菜姫 今様擬源氏 三十五 若菜下 鳥山秋作照忠	元治元年(1864)2月	大判錦絵2枚続	個人蔵		
232	歌川国芳	鬼童丸	天保9~12年(1838~41)頃	大判錦絵	個人蔵		
233	歌川芳艶	大日本術尽 袴垂保輔	文久元年(1861)11月	大判錦絵	個人蔵		
234	歌川芳艶	大日本術尽 鬼童丸	文久元年(1861)11月	大判錦絵	個人蔵		
235	月岡芳年	袴垂保輔鬼童丸術競図	明治20年(1887)	大判錦絵2枚続	太田記念美術館蔵		
236	歌川芳艶	両賊深山妖術競之図	万延元年(1860)9月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
237	歌川芳艶	破奇術頼光袴垂為溺	安政5年(1858)4月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵		
238	月岡芳年	源頼光を襲う鬼童丸	安政6年(1859)7月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
239	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 須弥津冠者義高	文久元年(1861)12月	大判錦絵	個人蔵		
240	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代中村福助の清水冠者義高 六代目市川團蔵の秩父ノ重忠 三代目市川市蔵の奴光平	安政4年(1857)1月	大判錦絵3枚続	個人蔵		
241	歌川国貞(三代歌川豊国)	怪鼠伝之内	安政元年(1854)閏7月	大判錦絵2枚続	個人蔵		
242	月岡芳年	美勇水滸伝 須弥津冠者義高	慶応3年(1867)4月	中判錦絵	個人蔵		
243	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代尾上松緑のがま仙人	文化11年(1814)	大判錦絵	個人蔵		
244	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代中村歌六の蒙古国流将公ヶ妻妙昌蛙女	天保元年(1830)	大判錦絵	個人蔵		
245	歌川国貞(三代歌川豊国)	初代尾上松緑死絵	文化12年(1815)	大判錦絵2枚続	個人蔵		
246	歌川国芳	大津 三井寺の山中にて那伽座那尊者に出合がまの術をまなぶ図	弘化4年(1847)	大判錦絵2枚続	個人蔵		
247	歌川国貞(三代歌川豊国)	三代目助高屋高助の下部唐木又蔵突八権現ノ化身	嘉永5年(1852)8月	大判錦絵	個人蔵		
248	歌川芳虎	豊国揮毫 奇術競 総目録	慶応元年(1865)	大判錦絵	個人蔵		
249	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 鳴神上人	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
250	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 尼妙椿	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
251	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 虎王丸	元治元年(1864)1月	大判錦絵	個人蔵		
252	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 藤浪由縁之丞	文久3年(1863)6月	大判錦絵	個人蔵		
253	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 由利友雪	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
254	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 岩鉄法印	元治元年(1864)5月	大判錦絵	個人蔵		
255	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 博多小女郎	文久2年(1862)12月	大判錦絵	個人蔵		
256	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 蒙雲国師	文久3年(1863)5月	大判錦絵	個人蔵		
257	歌川国貞(三代歌川豊国)	豊国揮毫 奇術競 白菊丸	元治元年(1864)12月	大判錦絵	個人蔵		
258	歌川国貞(三代歌川豊国)	強盗首領 雲龍九郎景純 優越魁首 虎王慶早風	安政4年(1857)8月	大判錦絵2枚続	個人蔵		
259	月岡芳年	和漢百物語 仁木正直則	慶応元年(1865)	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
260	月岡芳年	豪傑奇術競	明治2(1869)12月	大判錦絵3枚続	太田記念美術館蔵		
261	歌川国芳	三国妖狐図会 蘇姐已駅堂に被魅	嘉永2~3年(1849~50)	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
262	歌川国芳	三国妖狐図会 華陽夫人老狐の本形を顯し東天に飛去る	嘉永2~5年(1849~52)	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
263	歌川国貞(三代歌川豊国)	五代目市川海老蔵の上総七兵衛景清 三代目尾上菊五郎の官女玉虫突八妖狐ノ怪 四代目中村歌右衛門の三浦荒二郎義澄	天保(1830~44)後期	大判錦絵3枚続	個人蔵		
264	歌川国貞(三代歌川豊国)	安倍泰成調伏妖怪図	弘化3年(1847)	大判錦絵3枚続	個人蔵		
265	揚洲周延	東絵屋夜鏡 玉藻前	明治19年(1886)1月	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
266	歌川国芳	一流曲独奏 竹沢藤次	弘化元年(1844)	大判錦絵	個人蔵		
267	歌川国芳	風流 曲独奏 竹沢藤次	弘化元年(1844)	大判錦絵	個人蔵		
268	歌川広景	江戸名所道戯尽 十六 王子狐火	安政6年(1859)6月	大判錦絵	太田記念美術館蔵		
269	歌川広重	名所江戸百景 王子装束の木大晦日の狐火	安政4年(1857)9月	大判錦絵	太田記念美術館蔵		